

鉄道友の会

西鉄研究会報

No.12

2016年10月25日号

【10月14日は鉄道の日】

この日にちなんで、西鉄は16日、筑紫車両基地を開放し、「にしてつ電車まつり」を開催しました。今年で23回目。天候は曇り空で経過し、大勢の家族連れや鉄道ファンらでにぎわいました。

同まつりでは8000形「水都」などの車両展示や工場の奥には整備のため里帰りしている熊本市交通局の5000形の姿も見られました。来場者らは工場内でのクレーン作業に一段と歓声を上げていました。



【電車まつり写真展】

西鉄研究会員の協力で今年も「にしてつ電車まつり」に写真展＝2ページに写真＝で参加できました。しかも、来場者から入会の問い合わせも来ており、成果を上げつつあります。これも、皆様の努力のたまものであります。

同写真展には会員9人が計40点の写真を出品。それぞれの力作で鉄道の魅力を伝え

ることが出来たのではないのでしょうか。また、会場案内警備を務めていただいた会員皆様に感謝とお礼申し上げます。



【筑豊電気鉄道イベントのお知らせ】

筑豊電気鉄道は11月19、20の両日、「ちくてつ電車まつり2016」を黒崎車両工場で開催する。時間は10時～16時。同工場は筑鉄「西黒崎」駅の横になります。

同まつりでは2018年の春に導入予定の低床電車5004号のボディカラーを決めるお客様投票が目玉。このほか、筑鉄のオリジナルグッズの販売やご当地グルメ「直方名物焼スパ」などの露店も。是非、足を運びましょう。

【次回、例会案内】

例会は11月3日（祝日）午後2時～5時、雑餉隈駅近くの「さざんびあ博多」で開催します。「研究会誌2号」がオールカラーページで仕上がっています。配布しますので出席をお願いします。

この日、自由参加の午前行事「ぶら・吉富さん」は沿線撮影会をやります。テーマは大橋～井尻間の那珂川鉄橋。大橋駅（東口）バス停側に午前10時、集合。鉄橋で撮影。その後、井尻駅まで沿線を歩きましょう。旧大橋駅の位置探しも予定。雨天中止。

【お知らせ】

9月の例会でお知らせしましたが、

京都支部の長崎電軌撮影会は11月27日（日曜日）、長崎市の長崎電軌の浦上車庫であります。集合時刻は午前9時50分、浦上車庫前電停。解散は午前11時50分（予定）。参加費は1,000円（保険料含む）＝当日徴収＝。雨天決行。

同撮影会は地元の西鉄研究会と九州支部との共催行事となっています。

撮影対象は87号、201号、207号の3両。87号は204号改造の花電車で、2015年の同電軌100周年で公式キャラクター「ながにゃん」を模して走った「ネコ電車」。201号は1950年日立製で66年間も走り続けている。207号は夏の「納涼ビール電車」に窓に向けて座るように改装され、冬には「おでん電車」として運行されている。

前日夜の26日には長崎市内で懇親会（会費5,000円程度）もあります。

参加希望者は11月の例会日までにお知らせください（松嶋まで）。